



健康支援課
☎973-3209

麻疹・風疹予防のため MRワクチンは必ず2回受けましょう！



今年も師走を迎え心あわただしいう
となりました。

深く深呼吸して、心の落ち着きを
取り戻しましょう。

麻疹の流行を止めるには…

うるま市は平成17年頃からMR1期
ワクチンの幼児の予防接種率は、90%
を保ってきていましたが、今年度現在、
80%に接種率が下がってきています。
流行を防ぐためには、**95%以上の接種
率が不可欠です。**

H 20.10.1 現在	
	接種率
MR1 期	79.2%
MR2 期	50.2%
MR3 期	56.9%
MR4 期	41.2%

さらに、2期（小学
校就学前の1年間・幼
稚園児相当）MRワク
チンの予防接種者数は
まだまだ及ばず、50%
程度です。

麻疹の予防接種は2回接種がいかに
大切か。まだ理解が得られてない状況
だと思われま。

このままでは、WHOが提唱してい
る「日本を含むアジア地域における麻
疹を2012年までに排除する。」と

いう麻疹排除の成功には、ほど遠いこ
とになります。

麻疹の流行を食い止めるには、M
Rワクチンを2回接種が、ぜひ必要で
す。特に来年少学1年生になる子をお
持ちの保護者の皆さん、現在中学1年
生、18才の方（高校3年生相当）の皆
さん、予防接種の通知（予診票）が届
いていないか、確認してみましょう。

定期予防接種が受けられる方は、公
費負担で無料接種が受けられます。最
寄りの内科、小児科又は、お子さんを
診てもらっている医療機関に相談して
ください。

定期予防接種の期間が過ぎてしまっ
たら、全額自己負担となります。（M
Rワクチンの接種は1万円程度かか
ります。）

なぜ2回接種が必要なの？

☆1回接種で、免疫がつかない子ども
たちに免疫を与えます。

☆1回接種で免疫がついたにもかかわらず、
その後の時間の経過とともに

免疫力は弱っていきます。子どもた
ちに再び刺激を与え、免疫力を獲得
・強固なものにします。

☆1回目、接種しそびれた子どもたち
にもう一度チャンスを与えます。

麻疹のワクチンを1回しか 受けていない子のために

平成20〜24年度までの5年間、経過
措置として

平成20年4月から3期、4期の定期
予防接種を実施することになりました。

第3期・中学1年生

（中学1年生の1年間。できるだけ平
成21年2月中に受けてください。）

第4期・高校3年生

（高校3年生の1年間。できるだけ平
成21年2月中に受けてください。）

その1年間は無料でMRワクチン予
防接種が受けられます。

なぜMRワクチンなのか？

《MRワクチン》とは

麻疹・風疹の混合ワクチンのことです。
このワクチンは麻疹だけでなく、風
疹の病気を予防することができます。

平成10年代のはしかの流行で9人の
子どもたちを亡くしたつらい経験、ま
た、昭和40年代に風疹の流行で、多く
の先天性風疹症候群の子どもたちが生
まれ大きな社会問題になったことは忘
れてはなりません。

MRワクチンの接種率を95%に保つ
ことは、個人的に病気の予防ができる
ことに加え、麻疹、風疹の流行を防ぎ、
妊婦さんや、予防接種が受けられない
乳児の命を守ることができます。

平成25年には23歳以下の人たちの
95%がMRワクチンを2回接種するこ
とを願っています。

